

令和4年度プレス検査業者災害防止協議会 第1回幹事会 議事概要

1. 日時 令和4年5月19日(木) 14時～16時

2. 会場 安全衛生総合会館8階 大会議室

3. 出席者

小森会長、篠原副会長、太田(博)幹事、太田(剛)幹事、加藤幹事、中村幹事、川口会計監査、佐々木会計監査、中島相談役

事務局 常盤部長、青木

4. 資料

資料1 令和3年度第4回幹事会議事概要案

資料2 令和3年度事業報告(案)

資料3 令和3年度収支決算(案)

資料4 令和4年度事業計画(案)

資料5 令和4年度収支予算(案)

資料6 損害賠償保険の情報

資料7 令和3年度内部指導結果について

参考資料1 日本鍛圧機械工業会総会資料抜粋(スーパー特自検実施状況について)

参考資料2 令和3年の労働災害発生状況(速報値)

参考資料3 旧規格対応プレスの安全化提案書式

参考資料4 プレス特自検未実施による送検事例

5. 議事

(1) 令和3年度事業報告案、収支決算案について

資料2、資料3により事業報告案、収支決算案について説明した。事業報告案については、了承された。収支決算案において、中災防がプレス協議会の運営を引き継いで以降、経理台帳上の金額と銀行の通帳上の金額のずれについて、令和3年度決算において「雑収入」として繰り入れることにより、ずれを解消することを説明し了解いただいた。総会において質問があるかもしれないため、想定問答を検討しておくとの意見もあった。

また、決算書において、研究会費の内訳(内部指導の費用と検討委員会の費用)、未払金の内訳を欄外に明記すべきとの意見があり、意見通り、欄外に記載することとして了解いただいた。

(2) 令和4年度事業計画案、収支予算案について

資料4、資料5により、事業計画案、収支予算案について説明した。事業計画案において、検討委員会の回数、内部指導の回数はなくてもよいのではないかとの意見があり、回数の記載を削除することとして収支予算案とともに了解いただいた。

(3) 損害賠償保険について

検査業者がプレスの検査や修理において、顧客の機械を壊してしまうなどの事故に

備えるために損害賠償保険に加入することが良いとされるが、まだ加入していない会員も少なくないことから、説明し検討を呼び掛けてはという意見が小森会長から出された。団体加入なども含め、小森会長から紹介いただいた業者に確認することとした。(のちに、小森会長から同業者に総会にて説明してもらうよう依頼してもらえることとなった。)

(4)内部指導結果について

中島相談役から、令和2年度の1回実施分も含め、6件の内部指導結果について説明いただいた。

(5)スーパー特自検実施状況について

日本鍛圧機械工業会総会にて配布された資料により、スーパー特自検の実施状況について小森会長から説明いただいた。プレスメーカーによるプラスアルファのある特定自主検査であるが、やはり費用が掛かるため一般的な特定自主検査を選択するほうが多いようである。

(6)その他

- ・ 旧規格対応プレスへの安全化提案書について、前回幹事会で選択した案1について、前回意見を踏まえ修正したものを参考資料としてお見せし、了解いただいた。これを厚口の上質紙に印刷の上、会員に適当枚数送付するとともに、ワードデータ版も配布することとした。
- ・ 特自検未実施プレス機械で、機械が倒れてきて被災した災害事例により送検された事例があったため、中島相談役から説明があった。
- ・ 総会は、対面方式で実施とし、意見交換会も可能であれば実施することで意見はまとまった。しかし、その後中災防ルールで8人以上の会食は避けるということから、正式の意見交換会は実施しないこととした。